**令和6年度　岐阜県リハビリテーション協議会　第1回理事会　議事録**

◇日　時：令和6年7月22日（月）19時30分～21時00分

◇会議形式：WEB（Zoom会議）

◇出席者

理事：柴　須貝　佐野　村雲　岸本　君垣　久保田　河合

監事：山本

顧問：森先生

**■議題**

**1．理事及び監事職務分掌について**

柴代表理事より、役員職務分掌について下記のとおり提案がされ、承認された。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属 | 職種 | 分掌 | 補職 |
| 代表理事 | 柴 貴志 | 岐阜県立多治見病院 | OT | 会長 | 災害対策本部長 |
| 理事 | 須貝 里幸 | 大垣市民病院 | OT | 副会長 | 施設情報交換会 |
| 理事 | 佐野 和幸 | 松波総合病院 | ST | 副会長 | 広報部長 |
| 理事 | 村雲 憲 | 東可児病院 | PT | 事務局長 |  |
| 理事 | 河合 克尚　 | 平成医療短期大学 | PT | 総務部 |  |
| 理事 | 君垣 義紀 | 博愛会病院 | OT | 財務部 |  |
| 理事 | 岸本 泰樹 | 合同会社　リハの木 | PT | 　 | 地域包括ケア推進部 |
| 理事 | 久保田 将成 | 岩砂病院・岩砂マタニティ | PT | 　 | 社会保障制度対策部 |
| 監事 | 山本 紀子 | 土岐市老人保健施設やすらぎ | OT | 監事 |  |
| 監事 | 倉知 雅史 | サンビレッジ国際医療福祉専門学校 | ST | 監事 | リハ普及啓発事業部 |
| 顧問 | 青木 隆明 | 岐阜大学医学系研究科　特任准教授 | リハ医 | 顧問 |  |
| 顧問 | 森 憲司 | 岩砂病院・岩砂マタニティ　副院長　 | リハ医 | 顧問 |  |
| ＊事務局員　（社）岐阜県理学療法士会事務局・伊藤氏　嘱託契約 |

**２．その他**

須貝理事より、以前から話題として挙がっていた理事の増員について、いつ頃を目途に考えればよいか質問があった。これについて、柴会長から回答がされ、理事の承認は総会での決議が必要になる。各事業部の部員については、適宜追加していただいて構わないとの回答がされた。

君垣理事より、財務部長の輪番制について確認があった。これについて、柴会長から回答がされ、当初は輪番制の話もあったが、状況は変わってきているとの回答がされた。引継ぎが円滑に進むよう、後任の人選について検討していくこととなった。

**■報告事項**

**１．各士会選出の代議員について（任期；2026年度定時総会終結の時まで）**

PT士会選出の代議員について、村雲理事（PT士会長）より18名の代議員について報告が　あった。OT士会およびST士会選出の代議員については、後日、士会長より報告をいただくこととなった。

**２．各事業部からの報告**

●事務局

河合総務部長より、令和6年度組織図（別紙参照）の更新を行うこと、役員ならびに代議員に委嘱状を発行することについて説明がされた。

君垣財務部長より、今年度より各事業部の財務帳簿の提出を3ヶ月毎にしたとの説明があった。

柴会長より、役員変更に係る変更登記申請手続きが完了したことについて報告がされた。

●リハ普及啓発部

柴会長より、高校生リハビリインターンシップが8月に現場対面で半日開催の予定であると案内がされた。

●地域包括ケア推進部

岸本理事より、下記のとおり各事業の進捗状況について報告がされた。いずれも、例年と同様に計画通りに進んでいるとの報告であった。

１）岐阜県高齢福祉課：介護予防専門職地域派遣事業補助金事業は103件の計画が挙がっており、本日現在で72件の申請が届いている。

２）医療福祉連携推進課：理学療法士等人材育成研修委託事業は、以下の7つの研修を計画している。

地域包括ケアシステム推進研修会（4つの研修を計画；9/29、10/27、11月、12月）

訪問リハビリテーション実務者研修会（11/23）

リハビリテーション情報共有研修会（12/7）

言語障害関連リハビリテーション研修会（平日夜、年内に予定）

３）市町村との契約によるリハビリ提供

各務原市、関市、安八郡広域連合からの依頼に対応

村雲理事より、当該事業に係る人材は確保できているか質問があった。岸本理事から回答がされ、部内の役割分担や派遣する人材は安定しているとの説明があった。

須貝理事より、安八郡広域連合からの依頼について、住宅改修後にリハ専門職が係わることについて、どのような役割が果たせるか質問があった。岸本理事から回答がされ、自身も同様の考えがあり担当者に確認したが、先方からは「改修後にお願いしたい」との返答であったとの説明がされた。

●災害リハ推進部

柴会長より、下記のとおり報告がされた。

・本年度の災害リハ推進研修会について、開催時期は11月に、内容は能登半島地震の振り返りと課題、会場は大垣市民病院でハイブリッド開催を計画している。

・県との協定について、平時からの準備等を含めて具体的な内容を検討していく。

●広報部

佐野理事より、7月中には当会ホームページを開設することについて報告がされた。各種研修会の申込をホームページで対応できるかについては、業者に確認して検討していくとの説明がされた。

●リハビリ施設情報交換会

須貝理事より、これから本年度の事業について検討していくとの説明がされた。一つのアイデアとして、3士会の施設代表者を集めて、共通の課題について議論するような場を設けられたらいいのではないかとのことであった。

●社会保障制度対策部

久保田理事より、これから本年度の事業について検討していくとの説明がされた。一つのアイデアとして、3士会で社会保障制度関連の情報を共有できるシステムを構築できたらいいのではないかとのことであった（協議会ホームページの活用など）。

**３．各士会との連携・情報共有**

●理学療法士会

村雲PT士会長より、以下のとおり情報共有がされた。

・7月7日（日）に士会役員会を行った。退会者の増加や新入会の減少が課題になっている。

・9月7日（土）、8日（日）に東海北陸理学療法学術大会を開催。

・原岐阜県PT連盟会長と、県議会の水野議長への訪問を予定している。

8月2日で調整中。都合が合えば、須貝OT士会長と佐野ST士会長にも同行いただきたい。

●作業療法士会

須貝OT士会長より、以下のとおり情報共有がされた。

・岐阜県作業療法連盟の設立を検討している。

・7月20日（土）に士会理事会を行った。

・日本作業療法士協会の動向として、地域包括ケアに関して全市町村に人員を配置する動きや、5歳児健診に作業療法士が参画する動きがある。

・メディアで紹介された県内での学校OTについて、士会にも多くの問い合わせがある。しかし、士会として関わっていないため、詳細は把握していないのが現状である。

●言語聴覚士会

佐野ST士会長より、以下のとおり情報共有がされた。

・7月21日（日）に総会を行った。

・日本言語聴覚士協会の動向として、指定規則の変更により臨床実習指導者講習会が開始される。本年度は教員が対象で、臨床のSTが対象に実施されるのは次年度からの予定。

**４．その他**

村雲理事（事務局長）より、今後の理事会開催にあたり、理事会での決議や検討を円滑に進めるために、理事会前に関係者での事前打合せを行うことについて説明がされた。

　 ＊次回予定　11月初旬　　Zoom会議で実施

令和６年　　月　　日

■議事録署名人

　 会長　 柴　貴志　　 ㊞

　 監事　 山本紀子　　 ㊞